

組合沿革

福栄組合の歴史

1964年	昭和39年	稲作・農作のかたわらヒナ100羽入雛
1965年	昭和40年	ヒナ150羽入雛
1968年	昭和43年	農事組合法人福栄組合(生産)を組織する 佐賀県神埼郡神埼町に直営農場を建設
1969年	昭和44年	鶏舎36棟860坪を建設(ヒナ8,000羽入雛)
1970年	昭和45年	から揚げ直売店開設(事業所併設1ヶ所)
1971年	昭和46年	北野町に第2農場を建設(鶏舎10棟/540坪) ヒナ6,000羽入雛 北野町に新設の処理場を建設し販売を開始する
1972年	昭和47年	全農鳥市(現:全農チキンフーズ)と契約(東京出荷開始)
1980年	昭和55年	新工場完成(現本社工場)
1987年	昭和62年	福岡県が開発した「はかた地どり」生誕記念発表会(福岡市:12月8日)
1988年	昭和63年	「はかた地どり」が福岡県産推奨品に認定される(委託農家8戸:年間出荷羽数9万羽)
1992年	平成4年	食鳥肉検査制度が施行され処理場の改築を行う
2001年	平成13年	から揚げ店舗直売所増設(3ヶ所開店)
2002年	平成14年	地鶏肉特定JAS認定を受ける(12月10日)※九州で第1号
2004年	平成16年	生産履歴情報開示システム(トレーサビリティ)を店頭(県内3ヶ所)に設置(4月23日)
2006年	平成18年	「はかた地どり」推進協議会を設立し販売強化に取り組む 「はかた地どり」の生産が25万羽/年を超える
2007年	平成19年	福栄組合創立40周年ならびに「はかた地どり」生誕20周年記念祝賀会を開催
2010年	平成22年	新はかた地どり販売開始
2012年	平成24年	地域団体商標取得 第5504323号 年間出荷羽数41万羽
2016年	平成28年	金剛農場が「農場HACCP推進農場」の指定を受ける 八女市星野村に星野農場開設 東京日本橋に東京出張所開設